

# ぎのわん地域づくり塾 ニュースレター

Vol. 5

主催：宜野湾市 / 宜野湾市社会福祉協議会 運営：特定非営利活動法人 まちなか研究所わくわく

H28. 9. 16 ～ぎのわん地域づくり塾の様子をお伝えします～ 発行：宜野湾市市民協働推進

## 学びの多いインタビュー＆まちあるきの実践

第5回 <9月3日(土)10:00-15:00> 27人参加  
フィールドワーク (長田区地域より12人参加)  
～まちあるき・地域インタビュー実践～  
まちなか研究所わくわく 宮道喜一氏

これまで、各チームにおいて企画案として取り組む地域課題のテーマについてどのようにアプローチしていくか作戦を立ててきました。第5回の講座では、実際に地域の人のお話を聞き、現場を見て確かめるため、まちあるきやインタビューを行いました。日頃より長田区の地域で頑張っている皆さん(12人)にご協力いただき、様々な角度や視点からインタビューができました。親切丁寧にお話して頂き、笑い声も飛び交いながら貴重なお話が伺えた大変有意義な時間となりました。



### ～まちあるきで分かったこと～

- ・歩道の狭さ。保育園の建物が認識されにくい。
- ・公民館が遠いという人が多い。集まる場所があったらいい。
- ・業務用スーパーの通りは交通量が多いが道は狭い為高齢者がカートを押して歩くには危険と感じた。
- ・理容室の方が近所の高齢者や理容室へ来れない人の家で髪を切ったり、送迎をしている。
- ・小規模緑地があった。等



### ～インタビューで分かったこと～

- ・PTA 会長は交通安全の意識が高く他団体との意見交換の場を求めている。
- ・ゆんたくサロンの頻度が月1回なので、あまり親密にならない。(毎回顔合わせの状態)
- ・癒しロードが欲しいとのこと(かりゆし会会長)
- ・ミニデイの参加困難者は、ボランティアが送迎している。→送迎が課題!!(車、サービスがあったら)
- ・婦人会が全部の団体とつながっている。
- ・キーパーソンがいた。(←高齢者)
- ・民生委員児童委員：学校からあがってきた情報をもとに、パトロールや訪問をしている。しかし、直接世帯への介入は難しい。等

## 塾生の声 ～レポートより～

### ～気づき・学び～

- 地域活動をしている人は他団体との意見交換の場を希望していた。つなぎ役の必要性。
- 城山団地に訪問し、支え合いがとてもすごくて感動しました。
- イメージと現実とは違っており、イメージだけで行動する事は危険だと感じた。等

### ～自分に生かしたいこと～

- 地域インタビューをすることで聞き手は地域の事を知り答え手は地域の愛着がさらに増す。等

今回の講座は…地域の課題解決の企画づくり

### ～ゼミ・中間発表～

まちなか研究所わくわく 宮道喜一氏

9月17日(土)10:00～ @ふくふく2階講堂